

牧師所感：「日本伝道の幻を語る会」で歌う — 神の国へ旅立つ前の老牧師 —

神の強制に従順に従つて、音楽家の道を断念し、牧師に叙任、56年間、日本でキリスト教会の牧師として働いて来た。ところが神は、牧師としての職務を祝し、断念していた音楽の活動の道を導いて下さり、牧会を豊かにさせて下さった。

さて、筆者は今年91歳を生きる。ところで主なる神は不束な者を今日迄祝し、諸教会の教派を越えての特別集会に歌わせて下さる恵みを感謝する。

この度冒頭で記しているように、「日本伝道の幻を語る会」で、筆者に讃美の独唱を依頼されたことは筆者には光栄である。

ここにご依頼文を記す。

申ヒョンソク先生

主を讃美します。

申先生にはお変わりなく、主の御用に励まれておられる様子をいつもお聞きして感謝しています。

早速ですが、今年は「日本伝道の幻を語る会」が7月23日(火)24日(水)で、対面で行われることになりました。会場は「日本基督教団 新宿西教会」です。

今年は「家族の信仰の継承」・「能登地震レポート」をする計画です。詳しくは「日本をキリストへ」誌を見て頂ければさいわいです。

今ご連絡したのは、この会で申先生に「讃美」をお願いしたいと実行委員会で決まりました。「家族の信仰継承」講演が二回ありますが、この会で、最初の方で讃美をお願いしたいのです。

今プログラムを作成して、印刷に回そうとしています。だめでしたら、ご連絡ください。

23日(火)午後の講演： 大村 信蔵先生 講演の前の讃美

24日(水)午前の講演： 大村 信蔵先生 講演の前の讃美

よろしくお願ひいたします。

日本キリスト伝道会

実行委員長

深谷 春男

代筆 深谷 美歌子